

豊栄病院 ニュース

令和6年6月号

この6月1日から、診療報酬改定が行われます。外来では糖尿病・高血圧症・高脂血症の3つの生活習慣病に対して、療養計画書を患者さんにお渡しすることとなりました。療養計画書とは、検査結果などについて患者さんに理解いただき、自身の生活上の問題点を抽出し、医師とともに目標を設定するためのものです。目標体重、目標BMI、目標血圧、目標HbA1c値などを患者さんと医師とで共用し、達成目標と行動目標を立てます。こうしたことで患者さんは今まで以上に生活習慣病の改善に取り組めるようになると思われれます。

なおBMIとは、Body Mass Indexの略で、体の大きさを表す指標です。体重を身長²で割った値です。統計的に最も疾病率が少ない**理想的なBMI値は“22”**とされています。標準BMI値は18.5以上25未満とされています。逆に目標BMI値から目標体重を算出するには、BMI値×身長²となるわけです。

日本肥満学会の判定基準		世界保健機関(WHO)の判定基準	
BMI値	判定	BMI値	判定
18.5未満	低体重(痩せ型)	16未満	痩せすぎ
18.5~25未満	普通体重	16.00~16.99以下	痩せ
25~30未満	肥満(1度)	17.00~18.49以下	痩せぎみ
30~35未満	肥満(2度)	18.50~24.99以下	普通体重
35~40未満	肥満(3度)	25.00~29.99以下	前肥満
40以上	肥満(4度)	30.00~34.99以下	肥満(1度)
		35.00~39.99以下	肥満(2度)
		40.00以上	肥満(3度)

当院のような地域中小病院は、今後の高齢者社会に対応し、かかりつけ医機能を持ち、在宅医療に力を入れる必要があると考えています。在宅医療に関しては、私、宮島(内科医師)が中心となり積極的に行いたいと考えていますので、主治医、患者総合支援センターのMSW(医療ソーシャルワーカー)さんや、外来看護師、入院されているの

であれば入院担当看護師などにお気軽に相談してみてください。よろしくお願いいたします。



私、宮島は、4月1日付けで、“新潟県厚生連新潟ブロック統括院長”という役職名をいただきました。豊栄病院での勤務は続けますが、新潟医療圏の地域医療の事を考えることが一つの役割と思っています。とりあえず、新潟市北区の病院、診療所、高齢者施設との連携を深め、行政・JAの皆様方と意思疎通を行い、北区の医療を守り・充実させ、住民の皆様方の安心な生活を保てるように少しでもお役に立ちたいと考えています。



病院的“さつき”が満開となっています。

この4月から下村登規夫医師が神経内科として当院に赴任されましたが、“頭痛”診療をライフワークにされており、毎週月曜～木曜日の午前、予約制で診療を行っています(神経内科も行っていきます。なお神経内科・頭痛外来は当日受付にて診察をお受けできる場合もあります)。頭痛にお困りな方は、ぜひご相談ください。

発行責任者・文責：豊栄病院広報係 宮島 透

豊栄病院 (代表)

TEL 025-386-2311

FAX 025-386-2370

豊栄病院 患者総合支援センター TEL 025-386-2801 (直通)、FAX 025-386-2784